



りすぐみだより

平成 29 年 1 月号

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園

あけましておめでとうございます。今年度も残すところあと3か月になりました。4月からは幼児組に進級です。残りの日々を子どもたちと楽しく過ごしたいと思います。今年もどうぞよろしく願いいたします。



楽器遊び

歌を歌うことが大好きな子どもたちは、お部屋で元気に歌っています。

朝の集まりの中では、歌を歌ったり、タンバリンや鈴やカスタネットを持って楽器遊びをしたりしました。子どもたちは3種類の中から好きな楽器を自分で選び、保育士が弾くピアノ「おもちゃのちゃちゃちゃ」に合わせて上手に演奏しながら「ちゃちゃちゃ！」と元気な歌声を響かせていました。他にも「どんぐりころころ」など季節の曲に合わせて楽器遊びを楽しみました。遊び終わると「もっとやりたい」という声がたくさんあったので、今後も楽器遊びの機会を増やしていきたいと思います。



室内あそび

お部屋では、お医者さんと患者さんになりきってお医者さんごっこをして遊んでいる姿が見られます。お医者さん役の子どもは3人くらいで患者さんを見て、「どこがいたいですか?」「おなかがいたいんですね、ちょっとみてみます」と言いながら、りすぐみのお部屋にある玩具の聴診器で診察していました。患者さん役の子どもは、最後までしっかり役になりきり、座布団の上で横になっていました。

お散歩



園庭で「おさんぽにいきますよ～」と声掛けをすると、お片付けを頑張る子どもたちです。お散歩先の公園では「あっ！みてみてきいろいはっぱだ」という声がたくさん聞かれました。よくみるとハートの形をしていることに気づき「みてみてハートだね」と楽しそうに落ち葉拾いを始めました。気が付くと素敵なイチヨウの花束が出来上がりました。

リズムごっこ



園庭でリズムごっこをしました。幼児さんがやっている「トンボ」では、“トンボのめがね”を歌いながら両手を広げ、トンボになりきり園庭をグルグルと走りまわりました。保育士が最後に「ピッ」というと、子どもたちは両手を広げて片足をあげてトンボのポーズをとっていました。「うさぎ」では、両手を頭の上に乗せてうさぎのポーズをして、「たのしいね」と顔を見合わせて飛び跳ねている姿が、とても可愛らしかったです。うさぎぐみさんになるとリズムが始まるので、今から楽しみにしています。